

中央会

組合活性化情報

岡山県中央会 web site <http://www.okachu.or.jp>

E-mail chuokai@okachu.or.jp

7

2016

July

Vol.657

おかやま

今月のFOCUS

岡山県中央会
第61回通常総会開催 5

特集 Leader's  リーダーズ[アイ]

有限会社日笠農産

生産・加工・流通の

自社一貫運営で

競争力強化を目指す



代表取締役
日笠 靖十郎 氏

リーダーズ「アイ」

代表取締役

日笠靖十郎氏

有限会社日笠農産

中央会おかやま

2

生産・加工・流通の自社一貫運営で競争力強化を目指す

■強みを教えて下さい

弊社の農場より生産された黒豚等の農畜産物を加工調理し、食肉直売所や、レストラン「ラント・レーベン」にて、直接消費者の皆様にお届けしています。

生産のみを行う農家は基本にお客様の声を直接伺う機会は多くありません。しかし、弊社のように生産・加工・流通を全て一貫して行えば、お客様は僅かな味の変化も直接伝えてくださいますので、昔からお客様の声を品質向上に活かして商品精度の向上を行うことが出来ました。そこに弊社の強みがあります。

■生産・加工・流通の自社一貫運営を始めたきっかけは？

当初は、出荷のみの養豚農家でした。豚肉の評価は、枝肉と呼ばれる、四肢や皮を取り胴体だけとなった肉の形で決まります。味には自信がりましたが、味の評価はされません。そのため、期待する価格で評価されませんでした。自信ある味を直接お客様に評価していただきたいという想いがありましたので、自分達で加工・販売すれば知っていただけるという考えから、今のスタイルへ変化していきました。

食肉直売所を運営し始めてしばらくして、弊社の強みを伸ばすために、他には無い新たな商材として「黒豚」に目を向けました。当時の豚は餌の影響による獣臭が強く、臭みがありました。しかし黒豚は臭みがなく、甘みがあるのです。産子数は普通の豚と比べると半分程度と少ない

ですが、成長するととても甘みのある脂を沢山携えた豚になります。こうした特徴のある黒豚を、徐々に取り入れていきました。

■注目され始めたきっかけは？

オランダ国際食肉加工コンテストでスラバクトという減点方式の大会があり、減点無しで入賞するという高成績を収めました。やる気次第で農家の枠を超えた事業運営が実現でき、それが皆様から認められる商品となったことが1つ。もう1つは、地元のお客様からの口コミです。

黒豚は甘みある脂が特徴的で、弊社独自の方法で肥育した豚は普通の豚の見た目と比べ脂の量が多くなりますが口にするとなりにあっさりしております。その見た目のため、「脂ばかりだがどうなっているんだ」と問い合わせが来ることもありましたが、黒豚の特徴や飼育方法等をお伝えすることで、徐々に好評をいただけるようになりました。宣伝や広告を行わない分、お客様とのコミュニケーションを大切に、商品を勧めます。その結果、一つの口コミが地元のお客様の間で広まっていき、お客様からの声をいただく事で改善を重ね、お客様を大切に、お客様からも大切に扱っていただくというサイクルを経て、日笠農産を注目していただけるようになりました。

■大切にしている事や今後を教えてください

生き物を扱う以上、商品に対して、無駄無く最高の状態でお客様に届けたいという心構えで、自信と誇りを持つ



て取り組んでおります。その心構えを常に持ち続け、これからもお客様から信頼をいただける経営を続けていきたいと思えます。

また今後は、地域の仲間である若手の農業後継者と、弊社の敷地で朝どり市を開いてみたいと考えています。まだまだ勉強中ですが、地元活性化をしていければと思っています。

次代を担う若手社員

加工品・惣菜担当 玉田 光司朗氏

笑顔第二の営業・接客を心掛けています

業務内容を教えて下さい

ウインナーやハムの製造を担当しております。就職して二年目で、まだまだ勉強中ですが、ようやく形になってきました。

やりがいを教えてください

「美味しかったからまた来ましたと、再度お店に足を運んでいただける事が、一番のやりがいです。遠方では関西圏のお客様もいらっしゃり、お客様に気に入っていただけるという嬉しさになります。そのため、もっと美味しいウインナーを作ろうと思います。

お客様の支えがある一方で、頼りになる先輩方の支えもあり、失敗を恐れずに思い切って業務に従事出来ます。学生時代、この食肉直売所でアルバイトをしていた時期がありました。離れて数年して地元に戻ってきましたが、その際に先輩方に温かく迎えていただきました。地元のお客様からも可愛がっていただけており、非常に働きやすい環境に恵まれ、一所懸命頑張る原動力となっています。

苦労していることや目標は何ですか

料理についての知識がまだ不十分なので、お客様から材料の相談を受ける際にうまく答えられない場合があります。弊社の商品が最大限活用できる方法を十分に把握出来ていないため、お客様へ自信を持って調理方法の提案が出来るようになる事が、今の目標です。

また、自分が加工したウインナーの評価を、店頭販売を通じて直接お客様からいただけることで、ウインナーの商品力はもとより、弊社で生産する黒豚の質までリサー



直売所で接客中の玉田氏



レストラン「ラント・レーベン」にて黒豚のしゃぶしゃぶ

チすることが出来ます。

このサイクルを通じて、弊社の商品を口頃どうやって食べると美味しいかを研究する一方で、お客様と接しながらどういった食べ方が美味しかったかを伺いながら、知識を増やしつ、弊社の競争力強化の一助になることを目標としております。

大切にしている事はありますか

お客様と接するときは、常に笑顔で心掛けています。リピーターのお客様が多いため、地元ならではの温かさを活かしたお客様との会話や関係作りを大切にしています。また、地元の方以外のお客様もいらっしゃいますので、初めて来店された方でも安心して何でも聞いていただけるように、表情や雰囲気が出るよう、営業・接客は笑顔第一で取り組んでおります。

企業プロフィール



企業名：有限会社日笠農産
 本店（牧場）
 住所：〒708-0011 岡山県津山市上田邑891
 TEL：0868-28-2364
 一宮営業所（食肉直売所：写真右）
 住所：〒708-0813 岡山県津山市市方1221-1
 TEL：0868-27-1660
 ラント・レーベン（直営レストラン：写真左）
 住所：〒708-0825 岡山県津山市志戸部74-7
 TEL：0868-23-2728
 平成26年度ものづくり補助金採択企業



岡山県商店街振興組合連合会 第27回通常総会・研修会開催

去る5月31日(火)、岡山県商店街振興組合連合会の第27回通常総会・研修会が、サンビーチOKAYAMAにて開催されました。岸卓志理事長の開催挨拶の後、平成27年度事業報告書及び決算関係類、平成28年度の事業計画書及び収支予算書が承認されました。続いて、平成28年度会費分担額及び徴収方法が可決・承認され、役員改選についても、原案通り承認されました。岸理事長が再任され、「引き続き商店街の振興に、力を尽くしていきたい」と挨拶をされていました。

総会終了後は、「また来なくなる店づくりセミナー」と題して、有限会社いっとく代表取締役の山根浩揮氏よりご講演を頂きました。

山根氏は尾道市で居酒屋を中心に14店舗を経営。尾道ではまだカフェが珍しかった当時、プリンで有名となったやまねこカフェを出店するなど、街全体の活性化に積極的に取り組まれている他、平成24年には全国から居酒屋が集まり日本一の店舗を目指す「居酒屋甲子園」の四代目理事長としても活躍されています。

講演では、「自らが喜びを知らなければ、相手を喜ばせられない」として、全社員で農作業や周年行事に取り組み

山根浩揮氏



研修会の様子



挨拶される岸理事長

等、従業員が楽しいと思う場所を作り、従業員一人一人を大切にすることでお客様に喜びを提供出来るという事や、人や繋がりを大切にするためにはどのようなにしていけば良いかということについてお話しして頂きました。また、経営に対する価値観を持つ事で、経営に必要な見通しを生み出す事や、建設的な考え方で様々な事に挑戦していく事が、魅力ある店づくりに繋がると話されており、参加者との質疑応答が活発に行われていました。(組織支援課 吉尾)

「岡山ふるさと投資応援事業」 事業説明会開催

岡山県及び岡山県中央会では、昨年度に引き続きクラウドファンディングを活用して資金調達と販路開拓を支援する「岡山ふるさと投資応援事業」を実施しており、去る6月14日(岡山会場)、15日(津山会場)にて事業説明会を開催しました。

両会場にて合計約50名が参加した説明会では、ファンド組成に関する初期費用の全額補助、採択後のチラシ・インターネット等によるPR支援など、当事業の支援内容を紹介した後、クラウドファンディング運営事業者より投資型クラウドファンディングのメリットや注意点等が説明されました。また、昨年度の事業採択者による事業効果が紹介され、地元はもちろん全国に自社商品PRや応援者獲得が実現できたことが説明されました。

昨年度は9件を採択し、うち5件がファンドを組成、5件とも資金調達金額が目標に達したことから、各事業者とも全国から集まった資金を活用して事業計画を実施しています。

今年度は10件程度を採択する予定で、現在支援先を募集中です。募集締め切

りは7月29日(金)、事業に関する詳細や申請書等は、岡山県中央会のホームページよりダウンロードできます。

●問い合わせ

岡山県中央会連携支援課

TEL(086)224・2245

URL

<http://www.okachu.or.jp/?p=3276>

(連携支援課 赤松)



岡山県中央会 第61回通常総会開催

去る6月23日(木)、岡山県中央会第61回通常総会が岡山市内で開催されました。

総会には、岡山県内の組合及び関係者約160名が出席し、武田会長の開会挨拶に続き表彰式が行われ、次の方々が受賞されました。

◎岡山県知事表彰

【組合功労者】(敬称略)

小林 廣士

〔協同組合中国経営合理化チェーン 理事長〕

◎岡山県中小企業団体中央会会長表彰

【優良組合】(順不同)

英田ふれあい協同組合

岡山県瓦工事協同組合

岡山県歯科技工協同組合

【組合功労者】(順不同・敬称略)

清水 正之

〔協業組合笠岡車検センター 理事長〕

福島 正春

〔岡山県電設資材卸業協同組合 前理事長〕

柄崎 一三

〔岡山県住宅リフォーム協同組合 理事長〕

井手尾 剛士

〔アローハース協業組合 理事長〕

表彰式の後、ご来賓の方々からご祝辞を賜りました。

その後、議事に入り、平成27年度の事業報告・決算報告の後、平成28年度の事業計画・収支予算等の議案が審議され、全て満場一致で可決決

定いたしました。

また最後の提出議案、役員任期満了に伴う役員改選により、会長・理事及び監事の選任が行われ、新役員は次のとおりとなりました。

◎新役員体制

(順不同・敬称略)

役名	氏名	組合名称	備考
会長	晝田 眞三	協同組合ウイングパレイ	新任
副会長 (5名)	片山 雄之助	岡山県織物構造改善工業組合	
	湯浅 信夫	協同組合岡山鉄工センター	
	須増 仁志	協同組合岡山鉄工会	
	岸 卓志	岡山県商店街振興組合連合会	新任
専務理事	梶谷 俊介	岡山県自動車整備商工組合	新任
	黒住 敏行	岡山県中小企業団体中央会	
理事 (34名)	末長 範彦	岡山倉庫団地協同組合	
	小椋 徹範	協同組合津山卸センター	
	志多木 勝俊	井笠地区建設事業協同組合	
	荒木 康尊	岡山県自転車軽自動車商協同組合	
	小林 廣士	協同組合中国経営合理化チェーン	
	前嶋 伸昭	協同組合岡山機工センター	
	河野 幹市	岡山県味噌醸造協同組合	
	佐藤 章夫	岡山再生資源事業協同組合	
	永田 眞一	協同組合リブ	
	木村 宏造	協同組合岡山県備前焼陶友会	
	大熊 力三	玉原鉄工業協同組合	
	利守 忠義	岡山県酒造協同組合	
	松田 久	両備事業協同組合	
	清原 三郎	岡山県電気工事工業組合	
	岡本 信和	岡山県木材協同組合連合会	
	高橋 肇	協同組合岡山県管事業協会	
	黒木 立志	備中織物構造改善工業組合	
	大塚 泰文	岡山県印刷工業組合	
	山本 一平	協同組合岡山県卸センター	
	山本 国春	笠岡信用組合	
	前坂 匡紀	協同組合岡山情報文化研究所	
	矢部 昌人	岡山県運送事業協同組合連合会	
	岡本 研吾	岡山県醤油工業協同組合	新任
	宮武 貴昭	岡山県菓子工業組合	新任
	榮谷 善明	協同組合東岡山テクノセンター	新任
	山本 勉	岡山県総合流通センター卸協同組合	新任
	藤木 達夫	丸五技術開発協同組合	新任
	長谷川 誠	協同組合岡山専門店会	新任
	多田野 勝志	協同組合テクノパーク総社	新任
	大久保 孝政	協同組合瀬戸内ファニチャー	新任
	角田 熱志	岡山県テント工業組合	新任
	池田 博昭	湯原町旅館協同組合	新任
	藤原 慎二	岡山県鑄造工業協同組合	新任
石井 貴朗	岡山県中小企業団体青年中央会	新任	
監事 (3名)	高田 修造	岡山県インテリア事業協同組合	
	松田 秀男	岡山県貯水槽管理事業協同組合	
	山下 和也	テックス国際交流協同組合	



岡山県知事表彰の小林廣士氏(写真右)



総会の様子

退任のご挨拶



岡山県中小企業団体中央会
前会長 武田 修一

岡山県中小企業団体中央会会員の皆様におかれましては当会の運営にご貢献いただきお礼申し上げます。

私は、6月23日をもって当会会長を退任いたしました。

私が、中島博元会長から会長を引き継ぎましたのは、6年前の平成22年6月でした。当時、リーマンショック後の世界的な経済の冷え込みの中でわが国の景気は悪化し、仕事の大幅な減少等により

中小企業は厳しい経営状況にあり、名目GDPで中国に抜かれ世界経済第3位となった年でもありました。また、翌年の平成23年3月には東日本大震災が発

生するなど、わが国の経済、社会にとり、

厳しくも乗り越えていかなければならない時でした。

私は、就任以来、企業数で9割以上、従業員数でも7割以上を占める中小企業の振興施策の重要性を申し上げてきました。同時に中小企業自らも経済に貢献する努力も必要だとお話ししてまいりました。

近年、政府の経済対策、中小企業の頑張りで長引く景気悪化の状態から脱し、就任当時の状況から比べれば経済は好転しております。しかし、地方にあって、中小企業はまだまだ厳しい状況にあり

ます。

昨年創立60周年を迎えた当会は、中小企業の連携組織支援の専門機関であり、

今こそ、一層役割を果たすべき時がきております。会員組合におかれましては厳しい情勢下にはありますが、書田新会長のもと、さらなる発展のために力強く邁進されますことをご期待申し上げます。

私は会長を退任いたしますが、企業人として皆様とともに力を合わせ、これからも岡山県の産業振興に尽力してまいります。ここに会員の皆様方の一層のご発展をお祈りし、これまで賜りましたご厚情

に心から感謝を申し上げます。退任のご挨拶といたします。

※武田修一前会長におかれましては、中島博元会長と同じく、当会の名誉会長にご就任いただき、今後も大所高所からご指導を賜ることとしております。

(事務局)

会長就任のご挨拶



岡山県中小企業団体中央会
会長 書田 眞三
ひるた しんぞう

ご挨拶に先立ち、熊本・大分地震で被災された方々、企業の皆様にお見舞い申し上げますとともに亡くなられた方々のご冥福を心からお祈りいたします。

さて去る6月23日開催の岡山県中小企業団体中央会の通常総会にて第6代会長に選任されました。伝統ある当会

を率いる大役を承りましたことは誠に光栄なことと存じますとともにその責任の重さを感じているところでもあります。

我が国経済は景気回復過程にあると言われるものの、人手不足感以外にその実感はなく、多くの中小企業にとっては

まだまだ厳しい状況にあると言えます。

これに対応するため、政府は一億総活躍社会の実現、地方創生を重要課題に掲げ、地域経済と雇用確保の担い手である中小企業に対し様々な政策の推進を図っています。

また現在、本県においては地域経済に大きな影響を及ぼしている自動車産業の事業に行政を始め金融など広範な対応が為されているところです。

中小企業団体中央会は全国組織と各都道府県組織から成り、政府と連携組織を通じた個別中小事業者との橋渡し役であり、同様に当会は岡山県と県内事業

者との橋渡し役でもあります。そして事業者向けの政策実行部門の一員としての役割を担っています。

当会は昨年12月、設立60周年を迎えましたが、設立以来、県内の中小事業者の連携組織支援を目的とした唯一の専門機関として歩んでまいりました。私自身、ものづくり企業の協同組合の一員であり、連携組織の重要性を強く認識しているつもりです。

今一度当会の役割を自覚し、その責任を果たすべく、これまで以上に体制を充実し、専門性を高め、役職員とともに組合の組織強化と活動支援を行い、岡山県

の産業振興に積極的に寄与したいと考えております。また従来からの設備投資を促すいわゆる「ものづくり補助金制度」の執行、若者などの人材確保定着支援、食品産業の育成など個別企業の支援も引き続き行ってまいります。

結びにあたり会員の皆様の一層の発展を祈念いたしますとともに当会に更なるお力添えを賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

岡山県オートバイ事業協同組合主催 第2回ツーリングイベント開催！

岡山県オートバイ事業協同組合は、去る6月12日(日)、組合としては平成26年度に続く第2回となるツーリングイベントを開催いたしました。組合員(28店)のお客様を対象として参加を募り、県内各地の組合員店舗から八塔寺ふるさと館(備前市)を目差してツーリング。趣味を同じくする仲間が集うことにより、バイクの良さを広めることを目的として開催されました。

参加目標を280名として全組合員が募集を行った結果、事前申し込みは300名を超える大盛況。しかし当日は昼から雨に見舞われる悪天候。豪雨にもかかわらず、200名を超えるライダーが備前に集結。全身が濡れになりながらも参加者はもちろん、組合員の方々も無事集結を称え合いました。

今回のイベントは、大手オートバイ雑誌出版会社とタイアップ、プレゼント争奪のじゃんけん大会のほか、写真撮影会、ドリンクサービスな



どが行われ、集まった参加者はバイク組合のおもてなしを十分に満喫されていました。

「悪天候の中で多くの方々が集まってくれました。今後もオートバイ業界発展のために組合員一丸となって楽しいイベントを企画していきたい」と森石副理事長は抱負を語られました。同組合では、兵庫県や広島県と同業種組合と連携した広域イベントの開催も企画しています。

(連携支援課 村上)

岡山県鮎商生活衛生同業組合

伝統を継承する職人の紹介

岡山県鮎商生活衛生同業組合は、岡山県内の豊富で新鮮な材料を使って、時代に合った魅力ある商品開発に努めるとともに、日々「おもてなし」のサービスを提供しています。



女性板前の山本英実理氏



その鮎商組合で、若い経営者や女性、2代目や3代目として活躍している寿司職人を紹介し、お店や職人のこだわり・将来の夢など、業界の魅力を伝えていきます。

第一回は岡山市北区の店舗「寿司・割烹喜怒哀楽」の女性板前、山本英実理氏を紹介いたします。

山本氏は子供の頃から両親が料理をする姿を見て、料理に対して興味があり、和食やお鮎の事をより知るために、寿司業界に飛び込みました。現在の業務は、巻き寿司や押し寿司作り、ドライブスルー窓口でのお鮎を握り、毎日のネタの仕込みです。若い世代へ

のメッセージとして、「○○をしたいけど…」と言いつくせずに、自分が「やりたい！やりたい！」と思った事は、どんなチャレンジして欲しい。私自身、お店の女性板前として自信を持ってがんばっていきたくて」とコメントされています。

夢は、日本特有の「和食」を届けるため、海外にお店を出す事。山本氏のように、伝統を継承しながらも、新しい料理やサービスに挑戦する若い職人たちが、寿司業界の次世代を担い始めています。岡山県在住で寿司に興味のある方は、是非寿司職人を目指してみたいかがでしょうか。

(組織支援課 吉尾)

B C (事業継続) に関する災害時アクションカードの有効性

熊本県を中心に発生した「熊本地震」から2ヶ月が経過し、影響が出ていた企業活動にも少しずつ再開の動きが出てきました。このような有事の際に注目されるのが「BCA (Business Continuity Plan)」の重要性です。2011年に発生した東日本大震災でも教訓となり策定する企業が増加しています。

しかしながら、岡山県は別名「晴れの国おかやま」と呼ばれており、地震や津波等による大規模災害が歴史的にも少なく、気候も温暖であることから、事業者のBCPへの意識が全国に比べて低い後進県になっています。策定にあたっては、「人・カネ・時間」を要することから、組合や中小企業ではなかなか策定に取り組むことができていません。

BC (事業継続) を実現させるためには、人的資源の確保(人命保護)は不可欠であることから、人命安全の確保や被害確認などを行う初動対応は、その後の事業継続を実現するための最重要課題となります。そこで、すぐに取り組めるものとして「災害時アクションカード」が有効です。これはもともと医療機関で取り入れられた手法で、緊急事態にやらなければならない任務を担当者ごとに時系列に

●災害時の連絡手段

連絡手段	特徴
電話	繋がらない可能性があり、各社員に連絡するには手間と時間がかかる。
メール	ネット環境に被害によって遅配などの可能性があるが、複数の人に一斉に送信できる。
災害時伝言ダイヤル(171)	NTT西日本が災害時に提供している。社内でどの番号を使うかを明確にし、事前に体験利用日を活用することができる。
SNSや社内システム	複数の人に一斉通知ができる。日頃より活用していることが重要

整理し、順番に記載していくことで、緊急時の混乱を防ぎ、行動の漏れを無くすものです。

●アクションカードの例

責任者① 発生後0分～15分

目的【全体の指示・統括せよ】

〈揺れが収まらないうちにケガをして行かず、落下物・自分自身の安全確保を行う〉

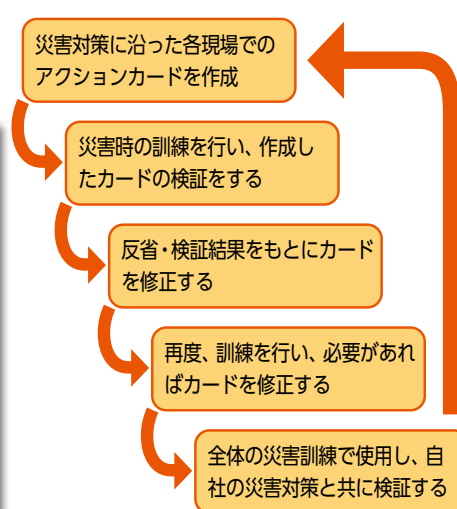
- ヘルメット
- 「災害時持参」
- 「スタッフ」
- 負傷者がいないか送可否を判断
- 全員の避難
- 災害時指示

スタッフ① 発生後0分～15分

目的【1次待避・誘導せよ】

- ・自分自身の安全確保を行う
- ヘルメット・マスク(各机の下)を着用する。
- 階段及び非常口のいずれかの経路が確保されているか確認する
- 「(来客の方)「身の回りの手荷物を持って待避準備して下さい」[私についてきてください]誘導する
- 一次避難所(〇〇学校)までの経路を確認したのち避難誘導する
- 全員避難場所へ移動後、責任者への完了報告を行う

●アクションカードの作成方法



災害時にテレビでよく見る「消防や警察による救援、自衛隊による救援活動」は、最も被害の大きい箇所に集中すること

とから、救援が自分のところに一番来るとは限りません。そのためにも、自助(自らの命は自らが守ること、備えること)を重視し、共助(近隣が互いに助け合って地域を守ること)、更には公助(行政等による救助・支援すること)に辿り着けるように準備しておく必要があります。

災害に関しては準備をどれだけ行っても十分という事はありません。そのためにも作成した安否確認のための連絡手段とアクションカードは、「生きた」災害対策にするためにも、模擬訓練を繰り返しながら最適な行動を目指す必要があります。

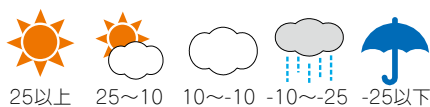
この先にあるBCPは、「防災対策」や「儲かる話ではない」という認識が強いため、拒否反応を示す事業者も多いと考えられますが、BCPに取り組むことは、経営資源・事業計画・社内体制・取引先の重要性等を把握し、今後の事業運営の方向性や新分野への必要性を検証する機会にもなり、「経営」に深く関わるものであることを再認識する必要があることになり、初動対応訓練や継続的な訓練が重要になります。

(組織支援課 高嶋)

情報連絡員レポート

5月分

岡山県業界天気図



	業界の景況	DI	売上高	DI	収益状況	DI
全体		-29.8		-33.3		-28.1
製造業		-28.6		-28.6		-21.4
非製造業		-31.0		-37.9		-34.5



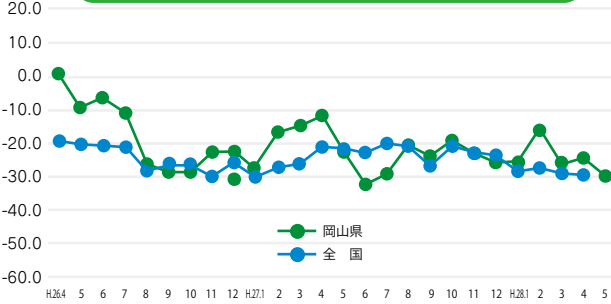
増加・上昇・好転
 変らず
 減少・下落・悪化

(注)DIとは、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」「好転」したとする企業割合から、「減少」「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

業種	業種	前年同月比								
		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
食料品	味噌									
	米菓									
	豆腐									
	醤油									
	酒造									
繊維工業	繊維業・井原									
	繊維業・県									
	アパレル・県									
木材・木製品	製材・県									
	合板									
印刷	出版・印刷									
	製本									
化学・ゴム	ゴム									
	プラスチック製品									
窯業・土石製品	生コンクリート									
	石灰									
	ブロック									
鉄鋼・金属	鋳物									
	鉄鋼									
一般機器	機械器具・東岡山									
	鉄工・津山									
	鉄工・岡山									
	工作機械・総社									
	工作機械・井笠									
輸送機器	造船関連									
	自動車									
その他	畳									

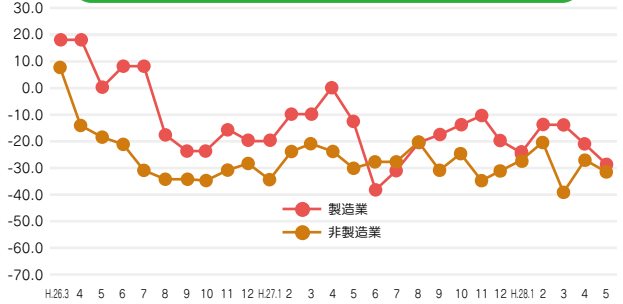
業種	業種	前年同月比								
		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	雇用人員	業界の景況	
卸売業	機械・工具									
	電設資材									
	青果									
	木材									
	雑貨									
小売業	石油									
	青果食品									
	中古自動車									
	自動二輪									
	家具									
商店街	商店街・岡山									
	商店街・津山									
	商店街・倉敷									
	自動車整備									
	建築設計									
サービス業	旅館・ホテル									
	電飾・看板業									
	クリーニング									
	リサイクル									
	住宅リフォーム									
建設業	左官									
	土木工事									
	管工事									
	防水工事									
運輸業	バス									
	タクシー									
	トラック									
	倉庫業									
その他	信用組合									

景況DI値の推移(岡山県、全国)の比較



- 全国の景況は、前月対比-0.7ポイントDI値が悪化し-29.7ポイントとなった。4月の百貨店・スーパーの販売額は減少し、円高や株価低迷に加え熊本地震により消費者購買意欲の冷え込みもあって、衣料品などが振るわなかった。三菱自動車工業による軽自動車生産停止を背景に、軽自動車の販売台数が減少した。一方、輸出は自動車などの輸送機械が熊本地震の影響で一時的に減少した。熊本地震からの復興、設備投資の増加、公共投資を支えに緩やかな回復が期待される。
- 県内の景況DI値は、前月対比-5.2ポイント悪化し-29.8ポイントとなった。製造業が-7.2ポイントの-28.6ポイント、非製造業が-3.4ポイントの-31.0ポイントと共に悪化となった。熊本地震と天候不順や円高に加え三菱自動車工業の軽自動車生産停止によるネガティブ要素の影響が、8項目の中でも売上高が前月比-19.3の-33.3ポイント、収益状況が前月比-19.3の-28.1ポイントと大きく悪化した。

岡山県景況の推移(製造業、非製造業)比較



- 製造業の景況は、前月比-7.2悪化し-28.6ポイントとなった。DI値内容をみると、全項目で前月比マイナスとなった。中でも、売上高が-17.9の-28.6、資金繰りが-10.8の-17.9、収益状況が-10.7の-21.4、在庫数量が-10.7の17.9と2桁下げた。一部業種は好況だが、全製造業の景況は依然として厳しい状況と感ぜられる。今後は、円高と熊本地震や三菱自動車工業の軽自動車生産停止による影響が心配される。
- 非製造業の景況は、前月比-3.4悪化し-31.0ポイントとなった。DI値内容をみると、在庫数量が-10.9の-41.7、売上高が-20.7の-37.9、収益状況が-27.6の-34.5、資金繰りが-13.8の-17.2、販売価格が-10.3の-10.3ポイントと5項目で前月比を2桁下げた。円高や熊本地震の影響と、三菱自動車工業の軽自動車生産停止による影響で運輸物流業・小売業の先行きが不透明な状況と思われる。

製造業

食料品

- GW前の受注は順調で、設備の稼働率は高かったが、5月に入り受注数が急に減少した。特に熊本・大分の震災によりスーパーの特売がキャンセルになるなどの影響もあった。業界の全国的な生産量は前年対比約101.7%と微増している。今後、国内マーケットの縮小に対応するため米関連団体と共に輸出に力を注いでいく方針である。《米業》

繊維工業

- 以前に比べ、天候不順や円高傾向もあり、やや業況は悪化している。《繊維業・井原》

木材・木製品

- 原木は、ヒノキ3m柱取りは先月より強く一部価格が急騰した。スギは概ね横這いである。良質材は全体的に下落傾向で、小径木はバイオマス発電等の燃料用の引き合いが高い。製材品は、価格、量とも比較的手しやすいが、実需の手ごたえが弱く、消費税増税延期の見方が強まるなか、先行き不透明感が強い。業界全体としてみると、依然として厳しい状況が続いている。《製材・県》
- 木材加工製品販売は公共事業を中心に減少し、5月に入り販売不振が続いている。木材製品売上前年対比77%。仕入原木価格は安定傾向であるが、農繁期に入り市場への出材が減少し、構造用丸太価格は一時値上がりしたがその後値下がり傾向となっている。小径木仕入れ価格(和10~14cm/3m)7,500~8,000円/㎡、柱口(和16~18cm/3m)16,000~17,000円/㎡ 《合板》

印刷

- 全体的には昨年と同じ感じであるが、低価格の状況が続いている。また、新卒採用面では厳しい状況になっており、一部オペレーター部門の人員不足が出ている。《出版・印刷》
- この先廃業が増加するのではないかと。《製本》

化学・ゴム

- 三菱自動車工業による軽自動車生産停止の影響で、売上高が減っている。早期の生産再開が望まれる。原材料価格は天然ゴムが少し上昇したが、その他の原料は少し下降気味である。《ゴム》

窯業・土石製品

- 月別対前年比は売上高、在庫量ともに増加し、収益も好転している。《ブロック》

一般機器

- 三菱自工取引先企業については、売上高・収益・資金繰り等は芳しくない。《機械器具・東岡山》
- 企業間でばらつきがあるが、トータル的には横這い状況である。《鉄工・岡山》
- 組合員全体の業況は概ね前年並みをキープ。三菱自動車による影響は今のところ見受けられない。《工作機械・総社》
- 受注量は安定的に確保出来ており、売上高増加傾向である。《工作機械・井笠》

輸送機器

- 各社業況のばらつきが出ており、売上・収益状況が悪化しつつある。また、今後の見通しとしてはいずれも厳しさが増しており、受注の減少が心配されている。《工作機械・英田》
- 雇用人員のうち、従業員については「不変」だが、派遣職員などの外部人材については「減少」と答える企業が多くある。《自動車》

その他製造業

- 原因はわからないが、5月初めから過去最悪に悪い。《畳》

非製造業

卸売業

- 先行き不安材料が多いなか、消費税率引き上げ延期が少しでもよい方向に働いてくれればよいが。《機械・工具》

商店街

- 商店街の集客力低下。市民会館の千日前移転決定。空き店舗の増加。《商店街・岡山》
- 商店街の通行人の量が一段と減少。《商店街・倉敷》

サービス業

- 5月に降に新しい物件(入札情報等)が出て来る。毎年のことではあるが、今後各官庁等からの発注物件が増えることを見込んでいる。《建築設計》
- 5月に入り、衣替えの繁忙期になった。売上はほぼ例年と変わらない。《クリーニング》

鉄・非鉄

- 鉄・非鉄では、国内スクラップ価格は3~5月上旬にかけて11,500円上昇(値戻し)したが、5月後半にかけて5,500円値下がりした。ここ2カ月の急激な値上がりの原因は、海外の鉄スクラップ価格上昇に起因する。5月後半にかけて海外市況も弱くなり値下がりとなった。今後のスクラップ価格の動向(上昇、下落)については見解が分かれている。古紙では、中国経済の減速により、中国への古紙輸出は低調で新聞・雑誌・段ボールともにやや下落した。《リサイクル》

建設業

- 都市部への仕事が増加し、地方都市への仕事の減少傾向がみられる。《左官》
- 新年度当初は公共事業の発注がないため、特に土木工事は少なくなる。《土木工事》

運輸業

- 集客状況は前年比91%、旅行単価も93%と揮わなかった。イベント性の高いプラン(自衛隊イベント、ウォーキング、サイクリング等)は好調だが、全体的にはやや低調に推移した。《バス》
- 昨年11月28日実施の運賃の値上げ効果がいまひとつ反映されず、厳しい状況が続いている。《タクシー》
- 熊本大震災による部品供給停止に引き続き、三菱自動車工業の軽自動車生産停止による影響はさらに大きく、乗務員を自宅待機させている組合員もある。マイナス金利の影響から円高・株安傾向で燃料価格は上昇し、厳しい状況となっている。荷動きも低調である。《トラック》
- 5月GW前から飲料・食品関係の荷動きはあったが全般的に荷動き低迷。三菱自動車工業による軽自動車生産停止後、物流業界への影響は大きい。水島での生産再開次第では、影響は甚大。既に自動車関係の物流業者の他へのアプローチも見え、価格競争が懸念される。倉庫状況は、水島関係の工場が定修に入ったこともあり、若干の空きスペースが出来たとは聞かすが、荷動き停滞による倉庫逼迫は否めない状況。夏を迎えるにあたって、飲料・家電関連の荷動きは増加してくるも、倉庫スペース不足は発生する恐れあり。《倉庫業》

その他

- 三菱自動車工業水島製作所の生産停止で、関連中小企業にも影響が出始めている。生産再開の時期や、再開後の受注量が元通り回復するかなど先行きが不透明な状況となっていると思われる。その他の中小零細事業所に先月と比較して大きな業況の変化は無いものと思われる。三菱関連の企業については今後も注視が必要である。《信用組合》

第2回しんくみビジネスマッチング

来る11月9日に、『岡山県信用組合協会』による、第2回「しんくみビジネスマッチング」が開催されます。「つながる、輝く。」というコンセプトを掲げ、参加する企業が、企業同士や、バイヤー企業、一般の顧客との商談や交流により「つながる」ことができ、そのつながりを通して「輝く」ようなビジネスチャンスをつかんでもらいたいという願いが、本会に込められています。

瀬戸内から幅広い業種の企業が参加し、様々な繋がりを作ることが出来るこの会に、是非ご参加してみてください。

開催要領

開催日時	平成28年11月9日(水) 10:00～16:00
開催場所	笠岡総合体育館 岡山県笠岡市平成町63-2 TEL:0865-69-6622
出展形式	《小間サイズ》 幅2.7m×奥行2.1m×高さ2.1m 《基本設備》 机1台、椅子4脚、標準コンセント2口(200W) 《オプション(有料)設備》 電力200W超～2,000W未満
募集社数	100社
主催	岡山県信用組合協会

出店料等

1. ブース出店料について

ブース	出展料
基本ブース	20,000円
複数ブース	20,000×使用ブース数

2. 設備使用料について

設備種類	使用料金
電力200W超～2,000W未満	5,000円
電力2,000W以上、その他特殊電源の使用	別途相談
電圧200V電源の使用	別途相談

3. キャンセル料について

やむを得ずキャンセルされる方はキャンセル料が発生する場合がございます

●問い合わせ先

しんくみビジネスマッチング実行委員会事務局 笠岡信用組合 業務部 TEL:0865-62-3103



出展者募集のご案内

あなたの会社の福利厚生をバックアップ

ときめきプラザ

給付金/助成金/提携施設/イベント補助など
社員の福利厚生の制度導入、充実に!!

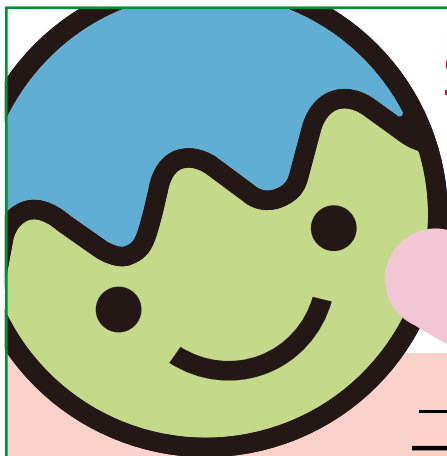
一般財団法人 **岡山市勤労者サポートプラザ**

〒700-0905 岡山市北区春日町5番6号 岡山市勤労者福祉センター1F

☎086-223-6364 Fax.086-223-6384

http://www.tokimekiplaza.jp info@tokimekiplaza.jp

会費 500円/月



平成28年度 外国人技能実習生受入への対応状況調査報告について

この度、岡山県中央会では、平成28年4月1日時点での県内の外国人技能実習生受入組合に対し、外国人技能実習生受入状況の調査を実施し、調査結果をとりまとめました。

この調査は、組合における外国人技能実習生の受入状況を把握し、受入組合及び今後受入を実施する組合に対する指導・支援に役立てるために、毎年実施しているものです。本年度は72組合に調査票を送付し、送り出し国や技能実習対象職種、実習生の受入人数等について、53組合よりご回答(回答率73.6%)をいただきました。

一、国別の構成比率

国別の技能実習生受入状況については表1のとおりですが、総技能実習生数は6,257名で、前年の5,641名と比較すると、約11%増加しており、中国、ベトナムにて受入人数全体の70%以上を占めています。今年度は特に、ベトナム人技能実習生の数と中国人技能実習生の数は調査時点ではほぼ拮抗しており、今期ベトナム人実習生が受入人数ベースでトップになるのが確実視されているところです。中国、ベトナムに次いでフィリピンからの技能実習生数及び受入企業数も伸びてきております。

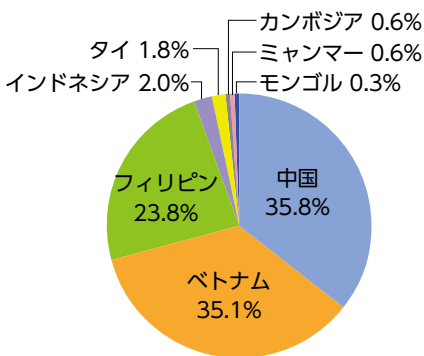
また、技能実習生数の増加に伴い、受入企業数も昨年の1,055企業から1,355企業と前年比で約28%増加しています。

(表1) 国別の技能実習生受入状況

H28.4.1現在

受入国	受入人数	受入人数に関する 国別構成比率	受入組合数	受入企業数
中国	2,237	35.8%	38	420
ベトナム	2,198	35.1%	32	489
フィリピン	1,489	23.8%	7	351
インドネシア	124	2.0%	9	34
タイ	115	1.8%	4	30
カンボジア	35	0.6%	5	11
ミャンマー	35	0.6%	4	10
モンゴル	21	0.3%	1	9
ネパール	3	0.0%	1	1
合計	6,257		101	1,355

受入人数に関する
国別構成比率



(表2) 国別の技能実習生受入状況比較

受入国	受入人数 (H27.4.1現在)	受入人数 (H28.4.1現在)	前年比	受入企業数 (H27.4.1現在)	受入企業数 (H28.4.1現在)	前年比
中国	2,906	2,237	77.0%	445	420	94.4%
ベトナム	1,301	2,198	168.9%	253	489	193.3%
フィリピン	1,199	1,489	124.2%	289	351	121.5%
インドネシア	89	124	139.3%	31	34	109.7%
カンボジア	2	35	1750.0%	1	11	1100.0%
タイ	83	115	138.6%	26	30	115.4%
ミャンマー	6	35	583.3%	3	10	333.3%
ネパール	3	3	100.0%	1	1	100.0%
モンゴル	17	21	123.5%	5	9	180.0%
	5,606	6,257		1,054	1,355	

二、国別の受入人数

国別の技能実習生受入人数を昨年度と比較すると、ベトナムの受入人数が約900人増え、前年比で68%増加しています。一方、中国では約670人減で前年比の77%にとどまり、中国からベトナムシフトが大きく進んだ状況が窺えます。ベトナム、フィリピン、インドネシア以外では、カンボジア、ミャンマーの受入人数も対前年比で大きく増加しています。

三、調査を終えて

外国人技能実習生の受入人数は、ここ数年増加の一途をたどっています。受入職種も昨年の惣菜製造業に加え、座席シート縫製、自動車整備、ビルクリーニングが追加になり、益々この傾向は続くものと思われれます。一方で、失業者の数も昨年の1.5倍と増加しています。

また、外国人の技能実習における技能等の適正な習得の確保及び技能実習生の保護を図るため、技能実習制度の見直しによる法制化が検討(国会にて継続審議中)されています。

岡山県中央会では、県内の外国人技能実習生受入事業を実施する48組合が加盟する岡山県外国人技能実習生受入組合協議会と連携しながら、受入組合の皆様への適正な事業実施に向けて支援に取り組んで参ります。

(組織支援課 形山)

掲示板

■第1回外国人技能実習生適正化セミナー
 日時 平成28年7月13日(水) 16時~18時
 場所 アークホテル岡山

■第19回中央会親睦ボウリング大会
 日時 平成28年7月29日(金) 18時~20時
 場所 両備ボウル(ジョイポリス3F)

■大学就職面接会
 日時 平成28年8月3日(水) 13時30分~16時
 場所 コンベックス岡山

■新規創業者向け
 ゼロイチマーケティングセミナー
 日時 平成28年9月10日(土) 13時30分~17時
 場所 ビュアリティまてび

■中国地方まちゼミ事例発表会
 日時 平成28年9月16日(金) 13時30分~19時
 場所 ホテルメルパルク岡山

共済業務委託制度活用のおススメ

組合自己財源確保のため

当会が実施している「共済制度」の普及・促進等のご協力をいただける組合様を募集しています。又、業務委託契約を結び、組合・組合員の役職員の方がご成約いただければ紹介料をお支払いします。当会HPをご覧ください。問い合わせは総務企画課まで。



商店街間及び共同店舗連携共通販売 促進事業旅行 ご招待イベントのご案内

岡山県中央会では、岡山県下の複数の商店街組合と共同店舗組合が連携し、お客様を日帰り旅行にご招待する共通販売促進事業を実施します。

当事業は平成20年の冬に始まり、夏期と冬期の年2回、各商店街・共同店舗のイベント期間中に、お買い物をし、頂いたお客様にスクラッチカードを進呈、当選が出ると無料日帰り旅行にご招待、優待が出る。ご優待価格にて旅行にご参加、ハズレ券3枚を集めるとご優待券としてご利用いただける仕組みです。

当事業は、県内全域の商店街・共同店舗にて同一イベントが実施される取り組みとして定着しており、今回は27組合が参加、平成28年9月10日(土)から10月10日(月)までの期間に「国産松茸食べ放題

題と世羅高原 感動の2万5千本! 西日本最大級の「ダリア庭園」と題した日帰り旅行を企画しています。

イベントの実施期間は各商店街・共同店舗によって異なります。皆様もお近くの商店街・共同店舗へお立ち寄り頂き、イベントにご参加ください。

(組織支援課 形山)

スマホの小ワザ

身の回りのモノで、意外と知られていない機能・ツールをご紹介します。今回は手軽に画像修正が出来る、スマートフォンのアプリ「TouchRetouch」です。先月号に引き続き、一手間加えてSNS等へ写真を投稿する際に見栄えUPを狙いましょう。

左の写真を見比べて頂ければ一目瞭然、長椅子の上の猫が消えました！おわかりでしょうか。このように、写りこんでしまった物を消すことが出来ます。消したい部分を選択してボタンを押すだけ。うまくいかない場合は、写真の一部をコピーして貼り付けていく等、細かい修正も可能です。せっかかない写真が撮れたのに「ココの部分が無ければなあ」と、落ち込むことはもうありません。有料アプリですが、休憩時のコーヒーやジュースを2日程我慢するだけで手に入ります。セール期間に入手するもよし。是非試されてみてはいかがでしょうか。
(組織支援課 吉尾)



iphone



Android



中国学園大学 現代生活学部 人間栄養学科 講師 古川愛子の

健康と若さを保つ食生活を目指そう！

料理名 ピザ風大豆バー

小腹が空いたときにぴったりのピザ風大豆バーです。グルテンフリーの大豆粉を使うことで糖質を抑えました。今回はお子様でも食べられるカレー味にしています。

●材料 (10~12人分)●

- | | |
|--|---|
| <p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> 大豆粉パンミックス…200g ベーキングパウダー…3g 食塩…1g カレー粉…1g 油…20g 牛乳…90g | <p>具材</p> <ul style="list-style-type: none"> 人参(すりおろし)…15g ピーマン(みじん切り)…20g 玉ねぎ(みじん切り)…20g チーズ(細目切り)…20g ウインナー(薄切り)…20g コーン…20g ピザソース…25g |
|--|---|

《作り方》

- ① ボウルにAをいれ泡だて器で混ぜる。
- ② 油を入れた後、牛乳を少しずつ加えこねる。
- ③ ②にソースと具材を混ぜ合わせる。
- ④ 伸ばした生地にはフォークで穴をあけ220℃のオーブンで5分焼く。
- ⑤ 棒状に切り、さらに10分焼く。

私たちが考えました!



人間栄養学科 3年生

(後列左から) 風川怜那、岡上愛
(前列左から) 山本早奈恵 新田彩楓

栄養価 (1人分)

エネルギー	たんぱく質	脂質
120kcal	8.4g	6.7g
糖質	食物繊維	食塩相当量
5.1g	3g	0.3g



今回は、(株)アサヒエンジニアリングより、低糖質・グルテンフリーの「大豆粉パンミックス」をいただいております。小麦アレルギーの方も安心してお使いいただけます。

編集後記

寿司屋の知り合いから、客が会計時に「おあいそ」お願います」と言っるのは好ましくないと教わったことがあります。本来、店主が客から代金をもらう際、「お愛想がなくて申し訳ありません」などと断りを言いながら勘定書を示していた言葉であり、客側が使うと「こんな店には愛想が尽きたから精算してくれ」という意味になるそうです。会報担当となり、知らない言葉が多い事を知るようになりました。言葉を調べる機会が増えたため、少しずつ知識の引き出しを増やしていきたいと思っております。
(吉尾)

お詫びと訂正

6月号の組合訪問レポートにおいて、協同組合倉敷環境システム理事長のお名前を誤って掲載しておりました。訂正し、お詫び申し上げます。
誤：山田英基氏 正：金本護氏

ボクはしんぱん士 たまごし平



経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。



従業員のための退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、安定した退職金準備ができる共済制度です。

- 特定退職金共済制度 引受保険会社
三井生命保険株式会社



経営者・従業員のための万一の保障 団体扱生命保険

団体扱* (月払)の場合、一般扱(口座振替月払等)で
ご契約いただくよりも、保険料が割安になります!

オーナーズプラン

経営者の事業承継対策とリスクマネジメントのために。

パートナーズプラン

従業員の皆さまの保障準備をサポートします。



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる従業員さまのケガなどの
リスクをカバーする保険です。

- 業務災害補償保険
引受保険会社 三井住友海上火災保険株式会社
取扱代理店 三井生命保険株式会社

* 団体扱とは、岡山県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。

※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおり-約款」および岡山県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

三井生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

三井生命保険株式会社 岡山支社

〒700-8521 岡山県岡山市北区幸町8-29 三井生命岡山ビル6F TEL:086-232-2011

<http://www.mitsui-seimei.co.jp/>